

“いま”何をすべきか



① 森川海人っプロジェクト



再生可能エネルギーの導入促進

歩こう。
佐賀県。

② 歩くライフスタイル

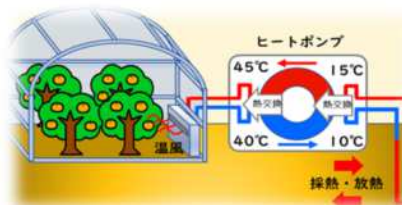
さがバスまるっとフリーDay

スエ²

③ 世界海洋プラスチック プランニングセンター

エネルギー効率の高い
住宅・設備・機器の導入

環境保全型農業



次世代自動車の普及



漁業における省エネ

県民運動推進会議

藻場の維持・回復

① もりかわかいと 森川海人っプロジェクト

全国で相次ぐ豪雨災害



森川海人(もりかわかいと)くん

森

企業や団体による森林保全活動



人が未来へつなぎます！

森川海人っプロジェクト

森・川・海の豊かな自然環境を守り、未来へ継承

川

KAWARUプロジェクト



▲ 交流会

カヌー・川床体験▲

海

波戸岬
ビーチクリーンアップ



虹の松原清掃活動



森川海人っキャンプ



② 歩くライフスタイル



「地球規模の課題」

佐賀県「2つの課題」



温室効果ガスの「排出」と「吸収」を全体として差し引きゼロを目指す社会へ

自家用車への過度な依存

全国ワースト!

- ・糖尿病(2022)
- ・骨折患者数(2023)
- ・一人当たりの医療費(2022)

歩こう。
佐賀県。



佐賀県公式！ウォーキングアプリ
「SAGATOCO」配信中！

137,000
ダウンロード
突破！

自家用車への過度な依存

歩くライフスタイルへの転換

1つの選択肢から 4つの組み合わせへ



自家用車



徒歩



自転車



公共交通

●自分たちが暮らしやすい ●佐賀を訪れる人が過ごしやすい

生活の質の向上

佐賀が好きな気持ちの高まり

③ 世界海洋プラスチックプランニングセンター設立



九州北部は

2050年には
海洋プラスチック流出量の
累積が魚より多くなるとの
試算も...

日本最大級の
海洋ゴミ漂着地

漂着・堆積しやすい自然環境

波戸岬ビーチクリーンアップ 海岸漂着物専用の回収箱
(R3.10～)



様々な主体による
ビーチクリーンアップの拡大
(R5.7～)



様々な主体による
ビーチクリーンアップの拡大
(R6.11～)



海洋環境国際シンポジウム
みんなの海 国際会議
(R7.1～)



2026年6月オープン！

海洋プラスチック専門の教育・体験・交流施設
～海洋プラスチック問題の解決を目指して～

World Ocean Plastic Planning Center
世界海洋プラスチックプランニングセンター【愛称:プラプラ】



自発の地域づくり



世界への発信・提言

2025年10月20、21日
海洋環境国際シンポジウム
みんなの海 国際会議 vol.2

7か国の関係者が参加

- ・世界的な課題の共有
- ・地域発の取組の発信
- ・未来に向けた連携 を確認



関西・大阪万博
での発信



タイ、インド、フィンランドの総領事
などとクロストーク